

# かものうりんだより



2016年3月号

## 新型足くくりわな「空はじき知らず」講習会

平成28年2月23日(火)、新型足くくりわな「空はじき知らず」講習会を開催しました。当日は県森林・林業研究センター大橋正孝上席研究員を講師に迎え、二ホンジカによる農作物や森林等への被害の現状等について講演頂いた後、使用方法の実演を行いました。

講習会終了後、平成27年度狩猟者登録している方にわなが貸し出されました。農林事務所では、これからも効率的な二ホンジカ捕獲を支援していきます。



担当：森林整備課 (0558-24-2082)

## 目指せ!! 世界ジオパーク 下田市「龍宮窟」

龍宮窟は、海底火山の噴火で降り積もった軽石や火山灰などの弱い地層が波の力で削り取られて洞窟ができ、その後、不安定になった天井が崩れてできました。

天井から太陽の日差しが差し込むと、海面が「キラキラ」と輝き、波音だけが響く極めて神秘的な空間となります。

天気の良い日は、遊歩道から利島・新島・式根島などの伊豆諸島が見渡せるほか、天井穴がハートの形に見える恋人達に人気の場所もあります。



## 菜の花に包まれて結婚式が行われました

県では、地域の宝(資源)を守り次世代につなげていこうと活動する魅力的な地域を「ふじのくに美しく品格のある邑」として登録しています。

管内の邑の一つである「日野 元気な百姓達の里(南伊豆町)」では、平成28年2月14日(日)、地元農業者や住民が協力して育てた菜の花が一面に咲き誇る中、抽選で選ばれたカップルの結婚式を行いました。



当日は、菜の花の黄色いじゅうたんが、二人の幸せを包み込むような、笑顔あふれる和やかな式典となりました。

隣接する青野川沿いでは河津桜も満開となり、一足早い伊豆の春が幸せなひと時をお届けしています。

担当：農村整備課 (0558-24-2080)

## 鳥獣被害対策リーダー育成研修会を開催

平成28年2月5日(金)、地域住民が主体となった鳥獣被害対策を推進するため、下田総合庁舎で「鳥獣被害対策リーダー育成研修会」を開催しました。

研修会には各市町の区長や猟友会、農業者など78名が出席し、講師の県森林・林業研究センターの片井祐介主任研究員から鳥獣の生態や被害対策方法などを学びました。

出席者は熱心に講義を聞き、研修会後には、「今後も継続して研修会を実施してほしい」といった意見が寄せられました。



農林事務所では、今後も鳥獣による農作物被害の軽減に取り組んでいきます。

担当：地域振興課 (0558-24-2079)

## 賀茂の「食の都づくり仕事人」のお店

### やまもちや 「山桃茶屋」

(仕事人 滝澤 建次さん)

【東伊豆町奈良本119

TEL: 0557-23-0115】

国道 135 号線の伊豆熱川駅付近から奈良本方面に2kmほど上っていくと見える古民家が、今回紹介する山桃茶屋さん。店先に佇む大きな山桃の木にちなんで、お店の名前がつけられたそうです。茶屋の他に、1日2組限定の「作右衛門宿」という宿も営まれています。

今回初めに頂いたのは、「鹿肉のスペアリブ」と「猪肉のスペアリブ」。捕獲したてのものを丁寧に処理して提供しているため、鮮度が抜群です。鹿肉のスペアリブは、臭みがなく、弾力のあるお肉で、新鮮さが伝わってきます。また、猪肉のスペアリブは、脂の部分がとにかく旨い。噛めば噛むほど、脂の旨味が口いっぱいに広がります。どちらも、炭火で丁寧にじっくりと焼かれるため、余計な脂が落ち、肉の旨味が凝縮されています。



続いて頂いたのは、「猪鍋」。綺麗にスライスされた猪肉に、色とりどりの地元の野菜が添えられています。自慢のつゆは、イノシシの骨(ガラ)でだしを取っており、仕事人滝澤さんは、「ガラを砕いて、きちんとだしをとったつゆは、旨味が全然違います。」と力強く答えてくださいました。

言葉どおり、味噌ベースのつゆは、だしの旨味がよく出ており、さらに舌にピリッとする山椒がいいアクセントとなっています。猪肉は、薄くスライスされており、柔らかな食感。

こだわりのつゆと新鮮な地のものを使った「猪鍋」、まさにここでしか味わえない極上の鍋といえるでしょう。



(左から女将さん、仕事人、オーナー)

山桃茶屋さんでは、仕事人滝澤さんの丁寧なお料理とともに、物知りで大変気さくなオーナーの嶋田さん、大らかな女将さんが、訪れた客を出迎えてくださいます。一度訪れてみてはいかがでしょうか。

## 「賀茂」農業寺子屋を開催しました

平成 28 年 1 月 21 日(木)から 2 月 18 日(木)にかけて新規就農者間のネットワークの構築等を目的として、「賀茂」農業寺子屋を開催しました。

本セミナーには 9 名が受講し、①農業の基礎知識に関する講義、②先進農家(農業経営士等)視察、③農林事務所職員等との意見交換会などが行われ、受講生からは「座学により多くの知識を習得できた」や「先輩農家の熱い思いを聞いてよかった」等の前向きな意見が多数寄せられました。



来年度も本セミナーを通じて、賀茂地域の新規就農者の営農定着を支援していきます。

担当：企画経営課 (0558-24-2076)



WELLかも！

### 「桑の葉」

松崎町では、幕末から昭和初期にかけて、全国にも名を馳せる桑の産地でした。

現在では、そのような歴史ある桑栽培を活かして町おこしをしようと、町民グループを中心に、桑の 6 次産業化(桑製品の開発)に取り組んでいます。

桑の葉には、血液サラサラ効果等健康志向の現代人が欲しくてたまらない効用がたくさん詰まっています。一度、お試しあれ！



## お知らせ

### ◆静岡県農業振興基金協会助成事業の募集について

農業経営の改善や地域農業の振興に意欲的に取り組む農業者グループ等の活動に必要な経費を一部助成します。

#### ○助成対象事業

区分	内容
担い手育成対策	農業経営者能力の向上、生きがい農業の支援、農村女性の経営参画等
地域農業振興対策	農産物のマーケティング、農業生産技術の研究、鳥獣被害対策、耕作放棄地活用等
農村振興対策	地域の特産品づくり、グリーンツーリズム、食育教育の推進、朝市の開設等

#### ○申請手続き等

助成金を希望するグループ・団体は、5月上旬までに下記の問合せ先に連絡願います。

#### ○問合せ先

最寄のJA営農担当、農林事務所、県農業振興基金協会

発行元：静岡県賀茂農林事務所 〒415-0016 下田市中531-1

TEL: 0558-24-2074 FAX: 0558-24-2163

E-mail: kamonou-soumu@pref.shizuoka.lg.jp <http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-710/>